

新市名称応募一覧(50音順)

No	名称	ふりがな	応募数	理由
1	会见	あいみ	1	昔この地域は伯耆国会見郡だった。
2	青空	あおぞら	1	米子と淀江にはたくさんの自然があるから。
3	尼子	あまこ	1	昔、尼子の領地の中央に位置していた。
4	あまこ	あまこ	1	理由記載なし
5	編美	あみ	1	米子と淀江が美しく編みこまれるように。また、アミーゴ = 友達の意味。
6	アンブレラ	あんぶれら	1	淀江町の和傘。
7	遺跡	いせき	1	米子も淀江も日本を代表する遺跡がたくさんあるから。
8	巖瑞	いづみ	1	淀江町は名水も出る温泉も出るすべてに恵まれている巖のごとく永遠に平和を願って
9	いなば	いなば	1	因幡の白兔伝説に因み、親しみのあるひらがなで
10	上戸	うえと	1	上戸彩のように今の時代を生きる若い人のように日本に新しい風を吹かせようと言う願い
11	美每人	うつくまいと	1	美しい日本海、毎日えがおの人と人が協力できる美每人市ですよ！
12	海山	うみやま	1	海あり山あり文化遺産あり生活環境は最高
13	うらら	うらら	1	みんなが華やかなきもちになれるような名前にしたかったから。
14	エコ	えこ	1	よどえのえ、米子のこを合わせて、環境を大事にする
15	江子町	えこちょう	1	淀江の江、米子の子
16	鷺	えん	1	鷺とは、仲のよい夫婦や一对のものたえ
17	大米	おうよな	1	大山と米子の頭文字
18	大美	おおび	1	米子と淀江から美しい大山が見えるから大山の大と美しいの美で
19	大山見	おおやまみ	1	大山が見え、大山に守られている土地だから
20	大山海	おおやまみ	1	大山と海に囲まれた所
21	大淀	おおよど	1	山は大山、海は淀の海
22	皆栄	かいいい	1	皆生温泉の皆とみんなが栄えて幸せな市を願って
23	皆来	かいき	1	誰もが来てくれる魅力ある所だから
24	皆生	かいい	10	皆生温泉は全国的に有名なので、温泉都市としてアピールできるため。親しみと知名度があり、皆が生きれる思いから。両市町民が親しんでいる。県外でも大山、砂丘、米子より知名がある。KAIKEは外国でも呼びやすい。皆が生きる、皆(人、物、業)が生まれる。
25	皆活	かいい	1	観光が重要、皆生温泉の皆と活動の活で。
26	皆生ロマン	かいいろまん	1	皆がロマンを持って生きる
27	皆星	かいいい	1	皆生温泉の皆とみんなの希望を作り上げる意味の星を合わせて
28	がいな	がいな	12	大きく発展していく希望をこめて。方言を使い全国にアピールする
29	雅以名	がいな	1	雅を以って名をなす。雅は高尚、敬意、みやびやか、由緒ただし。がいなは方言で大層な、大きい、太いの
30	香稲	がいな	2	”がいな”とは米子の方言で大きいを意味します。なので、これから山陰で、いや、全国でも大きな市になってほしいと言う願いを込めました。そして、漢字を見てもらったら分かるように、これは、”稲が香る”という意味です。米子市と淀江町は稲作地帯であり、とてもいい品質の米が獲れます。それを全国的に名称としてアピールしていければいいと思いました。旧市名の”米子”も米がついています。昔は”米の子”だったのが少し成長し、香り高い米になったと考えました。きっと、この名称が”この市は稲のいい香りがするんだらうな”とイ
31	がいな伯耆	がいなほうき	1	鳥取県西部を代表する大きな町になってほしい
32	皆真	かいま	1	皆生温泉の皆、真名井の滝の真
33	鏡水	かがみ	1	日本海、中海、日野川、水鳥公園と水に関連が高い。鏡に映った水のようにきれいな自然を守っていく気持ち
34	角盤	かくばん	1	両市町ともに伯耆大山(角盤山)を仰ぎ見える街
35	笠子	かさこ	1	淀江は笠造りの町と米子の子
36	上淀米子	かみよどよなご	1	淀江は上淀廃寺で有名、米子はがいな祭で浸透して

37	観光	かんこう	1	観光の場所がたくさんある
38	錦陽	きんよう	1	山陰の中心都市として発展を望み明るく響きの有る名
39	草野	くさの	1	草や野の緑が多く自然がきれい
40	久米	くめ	1	米子市周辺が永久に栄えるように
41	江輝	こうき	2	光り輝く市を願って
42	好出	こうすい	1	こうれいさんの「こう」と水鳥公園の「水」で「こうすい」、字は町を愛する意味で「好」、「出」は好きを感情に表し
43	幸歩	こうふ	1	幸せをゆっくり歩いていくと言う意味
44	広海	こうみ	1	米子も淀江も同じ沿岸で海が凧いだ日も荒波の日も同じ恩恵を受け共に暮らして行く
45	古代	こだい	1	淀江町には遺跡がいっぱいあるから
46	古代白鳥	こだいはくちょう	1	米子は白鳥、淀江は古代のイメージ
47	古代米	こだいまい	1	米子と淀江の伝統が似ている。昔のいいものを大切に受けつがれる思いでこの名前
48	湖泊	こはく	1	コハク鳥の越冬する南限にちなんで
49	小宮山町	こみやまちょう	1	いちご100%
50	米梨	こめなし	1	合併しても米と梨がさかんであってほしい
51	米の江	こめのえ	1	米郷(こめのさと)と入江に恵まれた地形、ゆったりとした温かいローカルなひびきである。上品な聞え、覚えや
52	米淀	こめよど	3	今後の豊かな商業都市を願う。両方の頭文字
53	錦江	こんこう	1	錦公園の錦、淀江の江
54	西共	さいきょう	1	鳥取県西部の西、米子と淀江が共に仲良く
55	西京	さいきょう	1	商都・米子市と淀江町として、山陰最大の商業都市となるべく、西の京という名前をつけました。
56	西京ほうき	さいきょうほうき	1	伯耆市ではグローバルな時代に合致しないので、あまねく老若男女向きに、西京ほうき市とすれば、両両相俟って新市にふさわしく、全国発信できる名称になり知名度を高め大きなメリットを得るのが目的です。国民的名称と云えますから、敬愛でき、誇りが持て、精神的土台となります。京と雅は一体性があり、文化的ロマンをかもし、地元民に密着し、絆を深め、雰囲気明るくなり、人心が一変します。個性的で強いインパクトを与え、活性化し、全国間競争にも対応できます。現代的で将来性の有る名称を希求しています。必要以上に慎重、消極的にならず、積極大胆に、ビジョンを見据える名称をと念願して名付けました。例えば、大所高所からみて、東京・西京(日本)-南京・北京(中国)四京の
57	西京雅	さいきょうみやび	1	県の西部に位置し都のように栄えることを願って
58	西都	さいと	4	将来的に鳥取県西部地区の大合併を行うために西部地区の町村にとって違和感のない名前として取り上げました。伯耆国の西にあるから。
59	西伯	さいはく	2	皆とても仲が良く、仕事も頑張り事故も少ない全国で1番良い市にしようという願いが込められています。
60	最良	さいりょう	1	昔、米子は食料の無い時代サツマイモで生き伸びることができたからです。
61	薩摩	さつま	1	かっこよく
62	侍	さむらい	1	山陰を代表する市、漢字は暗いのでひらがな
63	さんいん	さんいん	1	地理的に山陰の中心に位置する中核都市
64	山陰	さんいん	2	地理的に山陰の中央に位置し、将来的に経済、政治の中心になる決意を込めて。山陰地方の交通の要衝であり、近い将来には県境を越えた合併により、名実ともに山陰地方の中心になる可能性を秘めているから。
65	山陰中央	さんいんちゅうおう	4	大山の山と松の木の木で自然に囲まれている
66	山木	ざんぎ	1	明るい大山のキラキラとした光をイメージ。自然豊かな意味。両市町から大山が見え、朝日が山を光らす様。山陰のイメージは暗いので光を書いて山光。
67	山光	さんこう	4	米子のシンボル大山の山の字と淀江の銘水の水で
68	山水	さんすい	1	大山を背景に太陽に照らし出され、飛躍を期待し、大山と太陽を組み合わせた
69	山陽	さんよう	1	この町に住むと幸せになれるよ！という意味と、市併わせ(合併)と掛けてみました！！
70	シアワセ	しあわせ	1	

71	しら鳥	しらとり	1	白鳥の飛来にちなんで
72	白鳥	しらとり	11	水鳥公園の白鳥と白鳳の里からイメージ。未来を目指して羽ばたいていけるよう。白鳥の飛来するイメージ、市の名前で観光の目標になる。白は清潔なイメージ、鳥の字が入れば鳥取県とわかりやすい。白鳥が飛来し親しまれている。地域イメージにふさわしく美しい名称
73	白うさぎ	しろうさぎ	1	因幡の白うさぎから命名
74	新白浜	しんしらはま	1	白鳥の白と淀江の美しい砂浜の浜
75	心鳥	しんちょう	1	ひとりひとりの心を鳥のようにはばたかせる
76	新仲	しんなか	1	新しい仲間たちが住んでいる町
77	新風	しんぷう	1	時代の先がけとなる
78	新ほうき	しんほうき	1	伯耆の国であり、新しく誕生するから
79	新伯耆	しんほうき	1	将来的な発展をイメージしたもの
80	新米	しんまい	1	米と水がおいしい所なので
81	真淀町	しんよど	1	新しく淀江町が生まれるので新淀とし、新を真名井の真に変えて
82	新米江	しんよなえ	1	米子と淀江が合併したことがわかりやすい
83	しんよなご	しんよなご	1	今後の周辺との合併を見据えて
84	新よなご	しんよなご	1	合併を機に
85	新米子	しんよなご	36	新しく生まれ変わった市として。新しい市の発展を期待する。総合地方都市へ共に飛躍する。響きが良い、覚えやすい、書きやすい。
86	水白	すいはく	1	水は淀江、白は米子市の白鳥
87	ずわい蟹	ずわいがに	1	カニがおいしいから
88	西部	せいぶ	6	鳥取県の西側に位置していることが明確にわかる。今後他の地区と合併しても市の名前を変える必要がない
89	西部水鳥	せいぶみずどり	1	米子市を主軸とした全国発信目玉と言えは今日では冬の風物水鳥に、めぐみとして頂く心のいやしを表現
90	せせらぎ	せせらぎ	1	当地域は、清らかな水の発生の地であり、また、湧き上がる水の力を掲げてみました。
91	大国	だいく	1	因幡の白うさぎ伝説の大黒様から
92	大山	だいせん	2	大山のふもとにあるから。日本で誇れる大山の麗の市。
93	大山がいな	だいせんがい	1	大山裾野の大きな都市
94	大山のふもと	だいせんのふもと	1	毎朝毎夕仰ぎ見る雄大な大山に抱かれ、安らぎを感じさせる名前だと思います。
95	大山米子	だいせんよなご	1	大山のふもと豊かな自然の中暮らせる街
96	埜野	たおや	1	私は米子市に引っ越して2ヶ月目ですが、とてもいい印象を持っています。人々はとても人なつこくて親切で、古びた町並みも大好きです。それを一言で表現すると「たおやか」なのです。この「たおやかな町」を全国に発信するために、当て字ですが、「埜野市」と名称したいと思
97	達也	たつや	1	いろんなことを達成していこうと言う意味
98	だんだん	だんだん	2	大好きな方言だから。言うやすいし、覚えやすい
99	中海	ちゅうかい	1	山陰の中央に位置する中海に面している
100	鳥水	ちょうすい	1	水鳥公園と淀江の名水を合わせて
101	鳥馬	ちょうま	1	水鳥と石馬
102	つつじ	つつじ	2	市と町の花がつつじだから。花がたくさんあふれる心豊かな町づくりが年を超えた心の交流を叶えられるといいと思います。
103	天伯	てんぱく	1	伯耆の伯と天を結びつけて
104	ドミンゴス	どみんごす	1	ただ何となく
105	鳥跡	とりせき	1	米子市の有名な「水鳥」と、淀江町の有名な「遺跡」を合わせて、「鳥跡市」にしました。
106	中海	なかうみ	2	中海を中心とした地域の発展を願う
107	仲良	なかよ	2	みんなと仲がよくなりたい。この市から仲良くなって世界中が仲良しで助け合っていけるように。皆仲がいい笑字は米子の中海の「中」と淀江の「淀」で「なかよし」です。一見ふざけたように思われるかも知れませんが「なかよし」という言葉にはとても大切な意味があると思います。平和を願う気持ちをこめてこの名前を応募させて頂
108	中淀	なかよ	1	
109	名和町	なわちょう	1	なんとなく

110	新淀	にいよど	1	新しい淀江町に生まれ変わってほしい
111	西大山	にしだいせん	1	自然と環境、歴史をイメージ
112	西鳥取	にしとっとり	1	鳥取県の西部にある
113	西都	にしのみやこ	4	県西部の中心都市として
114	西伯耆	にしほうき	1	大山の裾野に米子平野、古代伯耆の里淀江から皆生 日本海の海底白浜青松の位置中村伯耆守一忠の地
115	日本海	にほんかい	7	環日本海の拠点、将来の合併に備え。合併に際し、大海原に漕ぎ出し、大きな視野で。海からの幸にて培われてきたこととこれからの繁栄を願って。日本海に面しており、日本海がよく見えるから。海産物、海水浴、マリンスポーツ等、日本海の恩恵を大いに受けているから。歴史的にも、日本海を通じて大陸と交流してきたから。気候、風土も日本海の影響を大いに受けているから。日本海新聞、日本海テレビ等、日本海の名を冠したマスメディアが県内にあり、違和感なく受け入れられると思
116	日本海西部	にほんかいせいぶ	1	日本海側の位置し西よりにある
117	日本海中央	にほんかいちゅうおう	1	全国にアピールできる
118	新米子	にゆよなご	1	将来の合併が予測できるので
119	希望	のぞみ	1	将来性のある街になってほしい。そんな気持ちをこめて
120	羽音	はおと	1	明日への羽ばたきといにしえのいぶいきの音
121	伯州	はくしゅう	2	旧国名「伯耆国」の呼称として近世以前に使われていたことがあり(「伯州米子」など)、鳥取県西部の中核都市にふさわしい名称と考えられるから。旧国名の伯耆と中国の広州に似た名称で国際交流にプラス。
122	白水	はくすい	2	白鳥と名水。白は白鳥と白ねぎ、水はまないの水
123	白跡	はくせき	1	米子の白鳥、淀江の遺跡
124	伯仙	はくせん	1	伯は国の伯、仙は大山から
125	はくちょう	はくちょう	1	日本でも数少ない野生の白鳥の越冬地である米子のPRをすると同時に、米子水鳥公園には日本に住む鳥の多くが訪れているというすばらしさを名前にしたいと思いを考えました。
126	白鳥	はくちょう	6	白鳥が飛来する一番南の町、自然豊かな町。美しい白鳥にふさわしい所。
127	白天	はくてん	1	米子の白ねぎの白、淀江の天の真名井の天から
128	白晩田	はくばんた	1	白鳥の白と妻木晩田
129	白鳳	はくほう	3	この地で伯鳳文化が花開いた。伯は伯耆の伯、鳳は米子の小白鳥。米子市の鳥である「コハクチョウ」と淀江町の「白鳳の里」にちなんだ名前。
130	白鳳米子	はくほうよなご	1	淀江の古い時代の名前と米子を合わせた
131	伯央	はくよう	1	伯耆の国の中心の意味
132	伯陽	はくよう	2	伯耆の国の主都、陽光満々で太古より栄え現代に継ぐ。伯耆の国の陽のよく当たる明るい町
133	白米	はくよね	1	白は白鳥、米は米子の米それを合わせて
134	白和傘	はくわがさ	1	白は白鳥、淀江は和傘
135	伯耆	ははき	1	古来より伯耆で、呼称は「ははき」の方がよい
136	浜米淀	はまよなよど	1	浜の上にできた都市に浜の田と淀に米ができる
137	東中海	ひがしなかうみ	1	中海の東に位置する
138	東松江	ひがしまつえ	1	松江の東に位置している
139	東米川	ひがしよねがわ	1	岸本溝口の町名にヒントを得ました
140	日野川	ひのがわ	1	両市町の真中にある
141	日和	ひより	1	激動の世の中をよく見つめ明るく発展しよう
142	ふじ見	ふじみ	1	大山の見える市
143	ふれあい	ふれあい	1	人と人、人と自然、古代と現代とのふれあいを大切に
144	文化	ぶんか	1	文化は誰にも共有でき文化を基調にした市の発展を願
145	米淀	べいじょう	1	社会周囲の情報を議題事項として審議し筋の通った結果を市民に公開発表し理解のできること。
146	鵬希	ほうき	1	おおとりを望む

147	ほうき	ほうき	18	伯耆の国、伯耆大山から県西部のイメージが一番出る。この地方は古くから伯耆の国といい習わされており、この地方の心の拠所といえる大山も、伯耆富士の別名をもっている。だが、「伯耆」の字は難しくひらがなにした。今後の更なる大合併も視野に入れて、鳥取県西部全域をイメージできる名前がいいと思います。大山を「伯耆大山」と呼ぶところから付けました。
148	伯耆	ほうき	65	昔伯耆の国だった。両市町より大山の眺めが美しい。古の国名が「伯耆」である事から・大山は伯耆富士とも伯耆大山とも呼ばれている事から・馴染みやすいと思う。観光等のPRに使えるのではないだろうか。大山の様に大きく発展して欲しい願いも込めて。将来20万都市となっても通用する名称である。
149	宝亀	ほうき	1	昔伯耆国と呼ばれていました。宝という字は、昔から「子は宝」といいます。まさにこの少子社会の中、子は宝です。そんな子を地域も協力して、育てていく。まさに、密接地域を現しています。それと、民は宝です。民がいるから町や市が出来ます。居なければ、町や市ができません
150	ほうきだいせん	ほうきだいせん	1	昔から伯耆富士と呼ばれる大山の麓に、米子市・淀江町は位置しています。鉄道の駅名としてもある「伯耆大山」は丁度中間にあり、なじみの深い名だと思います。将来、鉄道の特急が「伯耆大山駅」に停車することになれば、淀江方面・岸本方面のアクセスが活発になる可能性もあります。また、米子道・山陰道のアクセスもこの周辺に位置しますので、将来の中心都市としての役割を担える地域であり、名だと思います。
151	ほうき大山	ほうきだいせん	1	大山を仰ぐ地にある
152	伯耆大山	ほうきだいせん	4	伯耆大山の西部山麓に広がる山陰の主要な都市。大山が有名、伯耆はなじみやすい
153	伯耆中央	ほうきちゅうおう	1	伯耆の国にあって将来西部の中心になることを願って
154	伯耆つつじ	ほうきつつじ	1	米子淀江の花は「つつじ」伯耆と組み合わせた
155	伯耆の国	ほうきのくに	1	歴史
156	ほうき富士	ほうきふじ	1	自然豊かで親しみが持てる
157	伯耆富士	ほうきふじ	5	大自然に育まれた雄大な市をイメージ。明峰「大山」にちなんで。伯耆は、鳥取県西部を表す旧国名であり、伯耆富士とは、古来より霊峰大山の別名である。この地域に棲む人々の、この邦の原風景の中心は大山である。また、富士は地方分権時代において、自らが日本の中心たらしめんとする心意気を表現している。
158	伯耆水鳥	ほうきみずどり	1	どちらかの名を残すことにこだわらず、互譲の精神を大切に、明るい夢のある新市のイメージを全国に印象づけるインパクトある名称だと思う。伯耆という名称を入れることで、両市町がこれまで守ってきた歴史文化、自然、産業をこの名称に託すこともできる。そして、日本海沿岸の我がまちだからこそ、海外への玄関口として、颯爽と飛び立つ水鳥に夢と平和を託したい願いもある。伯耆水鳥市、歴史と未来、より多くの若者が息づく魅力ある新たな地方都市のイメージがあると思う。
159	ほうき米子	ほうきよなご	1	伯耆大山、伯耆の国、古来鳥取県西部地区の代表的な名称です。全国に発信できる。
160	伯耆米子	ほうきよなご	11	遺跡の町のイメージ。鳥取県西部の拠点として位置づけるため。伯耆地方の中心。伯耆を冠とすれば史実にイメージできる。
161	朋実	ほうじつ	1	わたしの名前
162	伯耆都	ほきと	1	伯耆の国の都
163	北陽	ほくよう	1	環日本海時代にふさわしい。現在の名称にこだわらず、対等合併にふさわしい名称である
164	誇緑	ほこりよく	1	私たちの住んでいる町の緑を誇りに思い飾らないありのままの米子・淀江を大切にしていこう！
165	本宮	ほんぐう	1	本宮の泉から
166	米城	まいじょう	1	米子城を築くように合併を期に繁栄していくように

167	米淀	まいよど	3	米子の米、淀江の淀で
168	真名井	まない	1	国の名水からとった
169	真名水	まなみず	1	真名井の真名と水鳥公園の水をとって
170	美咲	みさき	1	「未来に向かって美しく咲く市であるように」
171	弥翔	みしょう	1	合併により弥生時代から引き継がれた町が世界に向けて発展、飛び翔ける
172	水鳥	みずとり	3	飛翔をイメージし全国からも注目を浴びるような都市を目指して美しい響きの「水鳥市」。米は水が元、自然目安に鳥で計られる。よって米子淀江には水のイメージを持っている。名水の淀江、水鳥の米子。
173	水鳥	みずどり	7	
174	美砂	みすな	1	美しい海と砂浜がある
175	瑞穂	みずほ	4	みず 水 淀、穂 米
176	泉穂	みずほ	1	米子という地名の由来は、米生郷と言われるほど、お米（稲作）とのつながりが強い土地柄である。淀江は高麗山の麓にあり、町のいたるところで泉が湧き出している、泉の町と言っても過言ではありません。清い水から生まれ育つ稲穂をイメージしました。また、米子、淀江の土地柄を表すという意味で、ふさわしいのではないかと思います。泉を単に水としても良かったのですが、清いイメージを持たせる為、あえて泉と書いてミズと読みたいた
177	水山	みずやま	1	海やかわ湖が多く水が豊富で、大山があるからです。
178	美鳥	みどり	1	緑のきれいな自然なかで美しい鳥たちをイメージした
179	水鳥	みどり	1	水鳥公園の自然環境を売りに全国発信する
180	湊山	みなとやま	3	中海と日本海に港を持ち、大山山麓と弓ヶ浜半島の豊かな自然と幸、温泉と遺跡、そして対岸貿易の玄関口として多くの人々が集合・発信する湊(みなと)。海と山、美しく調和するところ「湊山」。
181	水峰	みなみね	1	水は海の意で、峰は山の意。山と海が同時に見え、その幸も豊富だから
182	水米	みなめ	1	山陰の商都を象徴する。淀江町の水、米子の稲、飛来する水鳥。
183	味の里	みのり	1	おいしいものがたくさんある町
184	美保	みほ	20	米子淀江は美保湾と面している。美しい名前である。美保湾に位置し、書きやすく読み間違えない、親しみ易い。美保湾に面し白砂青松の美しい自然環境に恵まれ米子市・淀江町が地理的にイメージできる様に考えました。淀江が日本海(美保湾)米子が中海と日本海に囲まれて発展したから。(米子港)
185	美保中海	みほなかうみ	1	
186	美保湾	みほわん	1	両市町とも美保湾に接している
187	雅	みやび	1	雅という字には「しとやかで品がある」という言葉があって、今の米子市、淀江町が品のよい町づくりをすればよ
188	海山川	みやまかわ	1	山陰鳥取は日本一の田舎で暗くてジメジメしてマイナスのイメージが多い。それを逆手にとって自然に恵まれた所であり、来所される方にいやしてさしあげられ、海、大山、日野川をイメージしてもらえる名にした、
189	未来	みらい	1	山陰の商都をもっとアピールする
190	美緑	みろく	1	緑の豊富な自然に恵まれた美しいまち。みろく菩薩様にいだかれたまちのごとく皆仲良く住み良い町を願って
191	妻木挽田	むきばんだ	1	そこから始まり、ここまで創り、これから展く
192	むきばんだ	むきばんだ	1	遺跡の町をアピールする
193	明楽	めいがく	1	明るくたのしい市
194	明章	めいしょう	1	明るい証拠、紋章みたいにつけた
195	八雲	やぐも	1	大山大河旧跡港があり商業の中心、地の利、海の利
196	山水海	やすみ	1	山陰の山、名水の水、日本海、日本に誇れる山水海をイメージ
197	八つ角	やつかど	1	各々の市町のHPで、米子は『山陰の大阪』と呼ばれる程の交通の起点らしく、外国にも門扉を開いていて、そして淀江は日本最大の弥生時代の遺跡などが有ると云う事から、“過去と現在、国内外の交通の交差点”“縁起のいい末広がり”“『米子』の『米』の形になる”と云う事
198	山陰	やまかげ	1	全国発信できる

199	弥生	やよい	1	むきばんだ遺跡があるから
200	雄山	ゆうざん	1	雄大な大山をもじった
201	ゆ里	ゆざと	1	温泉の町を全国に発信できる
202	弓ヶ浜	ゆみがはま	14	弓ヶ浜に面した地域だから。地域を代表する海岸名で観光都市をイメージできる。弓ヶ浜は日本海側から見ると山陰地方の象徴である美しい大山全体を見渡すことができる。地形的に新市は日本海に面しており弓形状の弓ヶ浜半島を形成していることから。
203	弓月	ゆみづき	1	弓ヶ浜から見る月がきれい、弓ヶ浜は三ヶ月形をしている
204	ゆみはま	ゆみはま	1	弓ヶ浜半島の地理的イメージ
205	弓ヶ浜	ゆみはま	1	歴史的な国ゆずりの神話から
206	弓浜	ゆみはま	8	弓ヶ浜半島から地名を使って、濁音がない響きが良い。山陰全体のイメージアップと弓ヶ浜半島のもつロマン的ムードを考えた。きれいな海と浜のイメージ。
207	ゆめ町おこ	ゆめちょうおこ	1	ゆめに満ち溢れた町になるように
208	よ	よ	1	米子と淀江の最初の字
209	米江	よえ	1	一文字残して
210	世輝	よき	1	よきとは良いです。いつの世も輝く
211	米五絵町	よごえちょう	1	こんな名前がかっこいいと思ったから
212	美海	よしみ	1	淀江の海にこれからも美しくあってほしい
213	よどえ	よどえ	1	米子に比べ歴史的にも古いので
214	淀江	よどえ	6	将来の国際化にも広がる名称だと思う。古代からの歴史を引き継ぎ、将来にも水の想いを合わせサンズイも適している。米子市民の関心を喚起する方法として、名称を「淀江市」してはいかがでしょうか。
215	よどえよなご	よどえよなご	2	両方の名を採って
216	淀江米子	よどえよなご	1	どちらの名称も残す
217	淀子	よどご	1	字をあわせた
218	淀子江	よどごえ	1	両方の名前を使ってバランスよく
219	淀米	よどこめ	2	一字採って
220	淀鳥	よどどり	1	上淀廃寺跡の淀、水鳥公園の鳥の字を取って
221	淀米	よどまい	3	一文字使って。米子市・淀江町の名前を残せたらと思いました。
222	淀米	よどよね	1	理由記載なし
223	米生	よなう	1	稲がよく生えるというところから
224	よなえ	よなえ	2	米子の米と淀江の江をたしてひらがなにした
225	米江	よなえ	23	米子の米、淀江の江で。両町市の名前が一部残ることで合併や人の融和もスムーズに進むと思われる。米子と淀江を忘れないように。
226	よなご	よなご	121	読み書きしやすい。親しみやすく。新しい市として改称すると同時に、米子の知名度を新市に生かすため。米子は全国的に有名であり、合併を機会にさらに知ってもらうため、判りやすくひらがな表記とした。米子と漢字で書くと「よねこ」と言う人が多いので、新しい意味も込め

227	米子	よなご	1304	<p>米子は山陰地方の中核都市、皆生温泉などを抱える観光都市として全国的な知名度があり、ソウルとの間に定期航空路も開設されている。新市の名称として最もふさわしいと考えます。</p> <p>この地域における古くからの地名であり、愛着が強い。またこれ以外の名称では、その訂正事務処理に多大な労力、コストがかかる上に、知名度も失われる等、有形無形の膨大な損失が発生する。知名度の低い山陰の小都市が名称を変えることでのメリットは少ない。観光、経済、などに与える影響はデメリットの方が多いと思う。役所でも名称変更のために税金を使って色々な印刷物とか看板とかを作り直さないといけなくなったり、民間でもこの不況の中、無駄な経費を使うこととなります。影響の範囲を最小限にするため、米子市にする方が良いと思います。</p> <p>市の名前はブランドであり、いままで蓄積してきたブランドを新たに築こうとすることは、大変なことであり、コストもかかる。</p> <p>淀江町は『西伯郡』の所を『米子市』に置き換えるだけですむし、米子市はそのままで地名を使用できるため。古くから親しまれており、また空港、高速、駅も米子である事から、地理的に全国で通用する。合併後は山陰の中心都市として、さらに向上、飛躍できる米子にするために、市全体で頑張ってもらいたい。</p> <p>山陰の商都「米子」と親しまれた名称を全く新しい名前に変えることは「アイデンティティ」を売り渡すことです。最近の流行のような「ひらがな」や「カタカナ」の名称では伝統が感じられない。</p>
228	新日本海	よなご	1	海に面していて対外貿易にも適しています。これから益々、グローバルな発展を目指せます。
229	余名子	よなご	1	現在の読みで字も相方残してみた
230	米生郷	よなご	1	米子淀江は米の生産地
231	米江	よなご	3	対等の名称として
232	米郷	よなご	2	米子の歴史と郷土淀江が合併することによる。美味しい食材が多い土地柄を強調できる字面が良い
233	淀米子	よなご	1	両方の名前を残したいから
234	米江	よなごう	1	古代より交易の表玄関は伯耆の国、合併を機に環日本海時代にふさわしい名称に
235	米江	よなごう	1	米と水をイメージして
236	米郷	よなごう	1	米子と米郷の掛け言葉
237	米合淀	よなごうよど	1	判り易いので
238	米子江	よなごえ	5	地域的な歴史文化と共に繁栄発展し、がいな米子へ拡大することを願った。両市町の名を採って
239	米子鳳	よなごおとり	1	由緒ある米生の里の米子と白鳳時代の寺院の里淀江を表現するもの
240	米子大淀	よなごおおよど	1	米子の名は残し、淀江が発展するように
241	米子皆生温泉	よなごかいけおんせん	1	米子も淀江も温泉が出て、淀江の海よりに温泉をつくりリゾート計画する
242	米子市大淀町	よなごしおほえど	1	淀江も一文字入れた
243	米子市上淀町	よなごしかみよどちょう	1	米子市は知名度があるので変更できない。淀江町の地域特性をいかして上淀町が良い
244	米子市東淀江町	よなごしひがしよどえちょう	1	呼びなれた町名が残り東を入れて隆盛感がある
245	米子市淀江	よなごしよどえ	3	両方の名前を合せて
246	米子市淀江区	よなごしよどえく	2	凡ゆる可能性を秘めている
247	米子市淀江町	よなごしよどえちょう	19	米子と淀江が一つになれる感じでよい。伝統の有る市、町は変えない。
248	米子市淀江町	よなごしよどえまち	1	慣れ親しんだ名前
249	米子白鳥	よなごしらとり	1	なじみのある米子を残しシンボルの白鳥を合わせた

250	米子中央	よなごちゅうおう	1	山陰の中心で全国的に知られている
251	よなごの夢	よなごのゆめ	1	これからの米子、淀江の発展を願って夢を持ちたいと思いました。
252	米子白鳳	よなごはくほう	1	米子の知名度、白鳳は歴史の町、合わせて文化歴史商業が共に発展するように
253	米子ビック	よなごびっく	1	今後も大きな市となるように、大きな未来の発信となるように
254	米子伯耆	よなごほうき	1	米子地区淀江地区伯耆の国であり米子のイメージを強くして全国的なPRを残して行きたい
255	米子水鳥	よなごみずどり	1	知名度のある米子は残し水鳥の飛来する街をイメージ
256	米子むき	よなごむき	1	淀江の代表は妻木晩田
257	よなご淀	よなごよど	1	現代と昔をただよわせる
258	米子淀	よなごよど	1	米子と淀江の江を取り入れた
259	米子淀江	よなごよどえ	6	米子市と淀江町が地理的にイメージできる新市の名前です。両方の名を残す。
260	米子淀江古代ゆめの市	よなごよどえこ だいゆめのい	1	どちらの名前も残す、長い名前であれにくくする
261	米子淀江新市	よなごよどえし んいち	1	どちらの名前も残す
262	米淀	よなさだ	1	1字づつとって
263	米海	よなみ	1	米子の米と淀江の海で
264	米淀	よなよど	3	よなよどの響きが新鮮で力強い。両方の名を採って
265	大淀	よなよど	1	両市町の一文字
266	米	よね	1	よねがわをイメージしました。
267	米淀	よねさだ	1	一文字残して
268	米淀	よねよど	1	一文字使って
269	米淀	よよ	1	生まれ育った所に愛着があるので呼び名を簡単に、字を見て合併したところがわかるように。
270	来鳥	らいちょう	1	水鳥が多く来鳥する
271	緑海	りょくかい	1	美しい緑があり海が近い
272	緑咲	りょくしょう	1	緑を大切にいつまでも緑が咲き続ける事を祈ってつけました。
273	緑宝	りょくほう	1	いつまでも緑を大切に自分の住んでいる市の宝(緑)を大切にできるよう「緑宝市」がいいと思います。
274	若葉	わかば	1	若葉のようにすくすくと元気いっぱいあわせいっばいに育つ町
275	若吹	わかぶき	1	若い息吹を連想して未来ある新しい町にはふさわしい